

土曜塾

座かんさい 第21-1回「土曜塾」レポート

小林 泉恵

2009.9.5(土)

1979年岡山県美作出身、1997年に同志社女子大学人間生活学科へ在学しました。2001年は総合建築会社で営業を経験した後、2003年より宝塚緑化(株)にて造園・外構の営業から設計・施工管理までを経験し、現在は同社でISOや総務も兼務しています。個人邸や住宅展示場の外構の設計を未経験で始め、その後、新興住宅地の外構案件を主に担当してきましたが、その間、日本独特の和庭に触れる機会がなく、その知識や日本の伝統を日本人として知っておきたい思いから、一昨年開かれた重森美玲の見学会に参加しました。



小林 泉恵氏

職場が設計施工店の為、全体のデザイン提案があまりできていないのが現状ですが、設計の際、CAD平面図やパースをただのイメージでなく、ほぼ完成に近い図面になるよう心がけています。

現在は旧公団の樹木管理の監督補助を担当しています。団地の樹木は30年以上の年月を経て自然な風景を作りだしており、理想的な住環境に感じます。一方で民間マンションなどの狭いスペースに植えられている樹木は



かわいそうにも見えます。ただ、団地の共有部分の一部私物化され、公団側の対処がないので、個人用畑の貸出しシステム化など対策が必要ではないかと感じたりしています。

生まれ育った場所は山・川・畑のみという自然環境で、お店がないので、小さい頃から太陽で発酵させてパンを作ったり、ジェニー人形の洋服など作ったりと手芸・料理などをして過ごしました。この頃から実家の植木も手入れしていた事は今の仕事につながっているように思います。

私が影響を受けた場所や人はたくさんあり、なかでも京都今出川にある「バザールカフェ」は大学在学中、ボラン



ティアとしてカフェの営業や畑やデッキのペンキ塗りなど手伝いました。福祉関係、エイズ問題に関わる方、京都を拠点として世界で活躍する陶芸家・美術家・家具作家に出会い刺激を多く受けました。二つ目は「IAED(イード)」という社会人サークルで、ビジネスに関して積極的な方たちと出会い、就職活動の際にお世話になりました。社会人になってからも、ビジネス勉強会など交流があり、起業して活躍している方たちもいます。三つ目は「座・かんさい」です。建築・芸術という興味ある分野で活躍されている方たちが集まり皆さんの仕事のご活躍ぶりに圧倒されています。今は刺激をもらってばかりですが、いつか自分自身が何かでアウトプットできるように日々模索しています。

建築美術工芸同人

座かんさい